

道標ない旅269

平成30年5月25日(第7号)

“269”とは南郷中の全校生徒数です

校長 益田 孝彦 875-9494

◆◆ 体育祭リーダーが感じたこと パート2 ◆◆

赤ブロック 副ブロック長 3-B 松並 緒花

私は今回の体育祭で副ブロック長という大きな役割をまかせて頂き、多くの人をまとめる難しさを知りました。やるべきことが沢山あって本当に大変でしたが、クラスやブロックのみんながたくさん助けてくれました。「私が副ブロック長でよかったのか」何度も思いました。それでも最後までやりきれたのは、周りの人からもらった沢山の言葉に勇気づけられたからです。みんなに本当に感謝しています。今では「副ブロック長をやってよかった」と強く感じています。副ブロック長をやったからこそ味わうことができた喜びが沢山ありました。そして多くの人と関わり合うことで、私自身も大きく成長できたと思います。私やブロック長、ブロックリーダーだけではこのような体育祭は作れませんでした。このクラスこの全校生徒のメンバーだったからこそ作れた体育祭だったと思います。楽しい思い出あふれる最高の体育祭になりました。

赤ブロック 旗長 3-B 矢澤 菊

私が今年の体育祭を終えて、旗長として感じた事は南郷中学校のあたたかさです。体育祭当日だけでなく、旗の制作時から、同じブロックの人はもちろんそうでない人まで応援の声をかけてくれました。その時は嬉しかったのと同じくもっと頑張ろうと思うことができました。普段、みんなの前に立ってまとめたりすることはあまりやったことがなかったので、旗係の中で意見が分かれたときや、思い通りに進まなかった時は正直とまどいしましたが、私がちゃんとしていないとみんなが困ってしまうので、積極的に意見を出したり、先のことを考えて行動したり、指示を出すように心がけました。こんな私ですが何一つ文句を言わずついてきてくれた旗係のメンバーにはとても感謝しています。完成した時のみんなの嬉しそうな顔は忘れられません。私たちがブロックの旗は旗係だけではなく、ブロックの全員で目標達成し初めて完成するものなので、ブロックの人たちの輝きがつまった旗がこれからも飾られていくのがとてもうれしいです。

黄ブロック 副ブロック長 3-A 木村 行

今回の体育祭はスローガン通り、全学年・全ブロック「一錬琢生」して作り上げられた最高の体育祭でした！最後の体育祭、悔いのないものになったと思います。本当にありがとうございました。副ブロック長として足りない部分は多くあったと思いますが、プロリ、クラスの人たち、3年生を始め、1・2年生先生方にも助けられ、自分でも納得いくものになりました。また38期生で作上げたこの体育祭では改めて仲間大切さ、協力すること大切さ、楽しむこと大切さを気づかされました。この体育祭は私にとって一生の大事な宝物です!!これから卒業するまで、一層南郷中学校全員で団結し、より良い学校作っていきたいです。体育祭へのご協力本当に本当にありがとうございました。これからもよろしくお願いします。

黄ブロック 旗長 3-A 土屋 虹

今回の体育祭では旗長をやらせて頂きました。僕は旗係さえやったことがなかったので、分からないことばかりでした。ですが、旗係のメンバーに支えてもらい、無事旗を完成させることができました。この体育祭を通して感じた事は「達成感」でした。今回の体育祭では僕が指揮した黄色ブロックは「旗賞」をとることはできませんでした。ですが旗の活動を常に全力で取り組み、自分の最善を尽くしてきました。また皆の意見を取り入れ、自分一人の旗でなく、旗係全員の旗だと感じ取れました。僕は結果発表で自分のブロックの名前は呼ばれませんでした。ですが「くやしい」という気持ちではなく、「自分はやり切ったんだ」という達成感を感じ、このことから、今回の体育祭は「一錬琢生」できたのだと思います。

青ブロック 副ブロック長 3-C 大井 暖陽

今回副ブロック長になり学んだことが2つあります。1つは“責任”を持つことです。私は中学1・2年まで、クラスの重役をしたことがなく中途半端に物事を考えていました。しかし、体育祭を通してたくさんの提出するものや先生との打ち合わせ、1・2年生をまとめていく上で全てをきちんと進めていかなくてはならないので、自分の行動に責任を持って動くことを学びました。そして最後の体育祭は惜しくも優勝にはなりませんでした。青ブロックの目標“全速前進”“アオハル(青春)”ができたので全学年楽しく体育祭を終らせられたと思いました。

青ブロック 旗長 3-C 徳光 康士朗

今回、旗長をやらしていただいて学んだ事は、何事にも全力で行うことで物事を一つ一つが楽しくなるということです。今年の3年生は一つ一つの行事を全力で行いました。そして1・2年生も3年生に負けない位に全力を尽くしました。南郷中学校全体が全力を出すことによって体育祭がとても良いものに仕上がったので、来年の体育祭では、1・2年生が、今年以上の体育祭を作ってくれれば嬉しいです。

★紹介した先輩リーダーの感じたことが、1・2年生に伝わっていくといいなと願っています!!

◆◆ 学校評価教職員アンケート（5月）の結果が出ました。その特徴の分析は？… ◆◆

学校評価教職員アンケート(5月実施)の結果

回答は、各設問に対し A:良くあてはまる、B:ややあてはまる、C:どちらでもない、D:あまりあてはまらない、E:あてはまらない、F:不明(判断ができない場合)の5段階評価		AVE	差	5	4	3	2	1	F
新しい時代に必要 な資質・能力を 育む学校	問1	自分は、やる気の出る授業に日々努めていますか。	4.59	0.62	13	9	0	0	2
	問2	自分は、生徒に分かりやすい授業を行おうと、常に考えている。	4.91	0.94	20	2	0	0	2
	問3	自分は、生徒が、授業内容を理解して、学力をつけていると思う。	4.10	0.13	3	16	1	0	4
	問4	自分は、学習指導の工夫・改善に努めている。	4.48	0.50	10	11	0	0	3
	問5	自分は、授業等を通して、伝え合う力を育成するよう意識している。	4.33	0.36	10	9	1	1	3
	問6	自分は、「主体的・対話的で深い学び」となる学び方を生徒が身に付けられるように努めていると思う。	4.10	0.12	8	8	4	1	3
	問7	自分は、前年度よりも、より一人でも多くの生徒が意欲的に授業に取り組めるように努めている。	4.22	0.25	8	6	4	0	6
	問8	自分は、生徒への接し方や態度・言葉遣いについて考えながら授業・生活面等を進めている。	4.45	0.48	11	10	1	0	2
	問9	自分は、幅広い学習資料、学習資源や情報機器を取り入れた授業にも取り組むように努めている。	3.50	-0.47	4	9	6	1	2
	問10	学校は、「特別な教科 道徳」の時間の定着を目指し努力している。	3.29	-0.68	2	5	6	4	7
	問11	学校は、家庭と連携を図りながら、生徒の学習習慣の確立に努めている。	3.69	-0.29	2	9	3	2	8
豊かな心を育み、 信頼でつながった 学校	問12	自分は、生徒に思いやりの心や優しい心が育つように指導している。	4.50	0.53	11	11	0	0	2
	問13	自分は、生徒が清掃活動にしっかりと取り組めるように指導・監督している。	4.25	0.28	7	11	2	0	4
	問14	自分は、生徒の問題行動について、現象面だけの判断ではなく、生徒に添いながら指導している。	4.45	0.48	9	11	0	0	4
	問15	自分は、生徒が相談しやすい雰囲気を中心掛けている。また、生徒一人ひとりの観察を注意深く行って、声かけもしている。	4.45	0.48	11	10	1	0	2
	問16	自分は、信頼を通して、相談しやすい教師となるよう努めている	4.18	0.51	12	10	1	0	1
	問17	自分は、「自立」と「共生」を心にとめて成長していく生徒を、育てていけるように努めている。	3.90	-0.07	6	9	5	0	3
	問18	学校は、教職員が一人で悩まないで済む、サポートのある学校体制だと思う。	3.00	-0.97	2	5	7	3	4
	問19	学校は、授業・学級経営を通し、生徒や保護者と信頼関係を築けている	3.50	-0.47	0	9	6	1	8
	問20	学校は、生徒が悩みなどを相談しやすい体制が整っている	3.17	-0.81	0	7	7	4	6
地域を愛し、 地域から愛される 学校	問21	自分は、学校全体に活気があると思う。	4.08	0.11	8	12	3	0	1
	問22	学校は、生徒にとって学校行事が意義のあるものになるよう努めている。	4.50	0.53	12	9	1	0	2
	問23	学校は、情報発信に努め、開かれた学校づくりを推進している。	3.94	-0.03	5	8	4	1	6
	問24	学校は、地域教育力・地域資源を授業等に積極的に活用している。	3.78	-0.20	5	7	3	3	6
	問25	学校は、FGC活動等をとおして、地域と連携して教育活動に取り組んでいる。	4.38	0.40	7	8	1	0	8
	問26	学校は、FGC活動を通して、生徒の葉山町への愛着心を培わせる。	3.80	-0.17	2	8	5	0	9
	問27	学校安全に関し、学校は、保護者・地域と連携し、協力・支援体制を築いている。	3.63	-0.34	2	8	9	0	5
	問28	学校は、職員全員が「チーム南郷」となって教育活動に取り組んでいると思う。	3.05	-0.93	2	5	9	2	3
いじめ	問29	学校は、いじめの早期発見・早期解決に取り組んでいると思う。	3.84	-0.13	3	10	6	0	5
	問30	学校は、いじめの再発を防止するための取り組みに努めていると思う。(該当事案がなければFで回答ください。)	3.83	-0.14	1	8	3	0	12

3.97

- ・従来からある設問（問2・7・8・12・13・14・15等）に対する回答結果は、問2の4.91に代表されるように、良好な結果であり、各教職員が普段からよく意識していることが分かる。
- ・逆に、新設された設問（問9・10・11・24等）への回答状況には戸惑いや課題が見られる。
- ・今回クリアになった最大の課題は、問18・19・20・27・28といった、校内あるいは校外との相談体制・協力体制、一言で言えば「チーム南郷」として学校の体制を整えていくことへの課題が見えていることである。丁寧な取組を通して、学校として一丸となっていけるように努めていきたい。
- ・いじめ項目を教職員アンケート、生徒・保護者アンケート等に連動して新設した。30番にてFが多いことは、大変良いことと考えるが、見逃すことがないように注視していきたい。